

日 に あ ら た に



札幌市立日章中学校
学校便り 第 471 号
令和 6 年 9 月 19 日発行
TEL831-6196 FAX831-2754
<https://www.nissho-j.sapporo-c.ed.jp>

◇ 友だちを大切にしようプロジェクト

**互いを尊重し、対話を積み上げて
多様性を認め合える学校**

生徒会長 3年生徒

生徒会執行部が中心となり、いじめについて考え、友達を大切に活動する活動である「友達を大切にしようプロジェクト」が執行部スローガン制定とともに終わることができました。

今年度は、6月28日の学活で一人ひとりの意見から学級スローガンを決定し、7月19日に全校集会を行い、各学級のスローガンと学級で大切にしたい考えを体育館で発表してもらいました。全校集会を終えて、「みんなで考えから決めた calcium なのでこれをみんなで力を合わせて実現させたいと思いました」「友達の意見を聞いたり、相手の気持ちを考えたりしていじめを未然に防ぐことができると思った発表を聞いて、やっぱりいじめの起きない雰囲気をつくるのが大切だと思った」「今までに日章中学校でいじめを見たことがなかったけれど、今回の取り組みがあるからこそ日章中学校にいじめがないのかなと思った。今回の集会でどのクラスもいじめは絶対だめ！ということがとても伝わった」などの感想が寄せられ全校生徒でいじめ撲滅について真剣に考え、意見を交流したり表明することができ、大きな充実感を感じています。この取組は2年目になりますが、私達の主体的な活動として日章中に根付いてきていると感じています。

全学級の学級スローガンから、執行部スローガンを制定するために執行部委員会で話し合いを行いました。執行部委員会では、いじめが起きにくい学校をつくるためには「日章のあいさつ」をはじめとする積極的なコミュニケーションを心掛けることが大切ではないか、学級内や委員会活動において自分の意見を発表する人が増えると良いなどの意見がありました。良いコミュニケーションや意見を通してお互いを尊重することができ、結果的に多様性を認め合える学校になるのではという考えのもと、執行部スローガン「互いを尊重し、対話を積み上げて多様性を認め合える学校」を代表協議会に提案しました。

今後この執行部スローガン、学級スローガンを大切にしながらいじめが起きにくい日章中学校になることを願います。

◇ 各学級のスローガン

1年1組『一人ひとりが素で笑える学級』

「友達を大切にしようプロジェクト」

代表生徒

友達を大切にしようプロジェクトの活動では、改めて友達との接し方やクラスの雰囲気を見直すことができ、言葉遣いや、一人ひとりの意識など多くの改善点を見つけ出す事ができました。また、他の学年、クラスの意見を聞いて、自分のクラスにはなかった考えを持つことができ、自分の中の考えを広げることができました。この活動で学んだことや思ったことを忘れずに、正しい行動ができるように今まで以上に意識して生活していこうと思いました。

1年2組『ドラえもん』

「見て見ぬふりをしない」

代表生徒

3年生の劇でいじめを見て見ぬふりをしたり、いじめをしてはいけないことが印象に残っています。改めて、個性を認め合い友達を大切にしようと思った。いじめを見て見ぬふりをするのではなくちゃんと注意していじめをなくし、楽しい学校生活にしようと思った。

1年3組『探偵団』

「友達を大切にしようプロジェクトでの感想」 代表生徒

悩みやいじめに関するアンケートなど、自分自身に対して聞かれたりすることはあったが、学級で考えたスローガン、意味を全校で発表し、そのスローガンを大事にして過ごすことは初めてでこれまででなかったし、他の学級のスローガンやその意味を聞いていると、自分達の学級とは違う目線で考えていたり、意味が似ていてもスローガンは違ったりしていいなと思いました。

1年4組『Calcium ～正々堂々～』

「友達を大切にしようプロジェクトを終えて。」 代表生徒

今回僕が感じた事は、いじめというのは受けた人にとって心に傷がつき、その人の人生を狂わせる事に繋がると感じました。自分自身を認めることで人を大切にすることができると思うので自分の気持ちを大切にしたいです。ひとりひとりが自分を認めてあげればいじめは防げると思います。多様性をみんなで認め合うことで、差別や偏見などがなくなると思いました。今後もし、いじめなどを見かけたら見て見ぬふりだけはしないようにしたいです。

1年5組『たんぽぽ』

「『いじめ』をなくすには」

代表生徒

7月19日の友達を大切にしようプロジェクトでは、全校でいじめをなくすにはどうすればよいのかを各学年の各学級でそれぞれの意見、スローガンを用いて発表を行いました。最後に、三年生が寸劇を発表していました。内容はいじめを見つけても無視は絶対にせず、見つけたらすぐに助けてあげようという内容でした。私はそれで、いじめを根本的になくすためにはいじめを見つけたらすぐ助けてあげると強い「気持ち」が大切なんだなと強く思いました。

2年1組『いじめはみじめ』

「友達を大切にしようプロジェクトを終えて」

代表生徒

1年生のときはいじめについて特に考えることもなく、いじめが起きた時にどのような動きをすればよいかわかりませんでした。だけど2年生が始まってから周りを見て行動をすることの大切さや、なにか発言したときに言われた人がどう思うのかなどを考えて行動することができるようになりました。3年生になったら今より困っている人を助けられるような人になりたいです。

2年2組『一人にしません あなたの心』

「友達を大切にしようプロジェクト」

代表生徒

友達を大切にしようプロジェクトでの各学級の意見を聞き、たくさんの方がいじめについて深く考えたり自分なりの改善策を出すことができていたと思いました。意見を出す、聞くだけでなく、実際に一人一人の意見を実践してより良い学校になると良いと思います。

2年3組『しない させない ゆるさない』

「友達を大切にしようプロジェクトを終えて」

代表生徒

今回の友プロを通して、改めて友達の大切さを学ぶことができた。当日の学級の雰囲気は、意見が全く出ず悪い雰囲気だったから、皆が積極的に意見を出し合える学級にしていきたいです。最後に学級の『しないさせないゆるさない』というスローガンを意識して日々生活していきたいです。

2年4組『ポジティブシンキング』

「友達を大切にしようプロジェクトを終えて」

代表生徒

今年の友プロでは僕の考えた「ポジティブシンキング」という言葉が2年4組のスローガンになりました。この言葉は、前向きで積極的な考え方や姿勢のことを意味しています。このポジティブシンキングができている人は、物事の良い面を見て前向きな結果を引き出すのが上手なので、こういう人が学校に増えたらいじめが少なくなっていくのかなとも思いました。といってもポジティブシンキングをすぐに行動に移すのは自分も含めて難しいと思うので、これから少しずつでも行動に移し物事を前向きに考えられるようにしたいです。

3年1組『みんなで作る笑顔あふれる学級』

「全員が楽しいと思える学校」

代表生徒

中学校に入学してから毎年この取り組みをしてきて、いじめのない学校・全員が友達と一緒に楽しめる学校にするというのは、簡単そうで難しいことだと改めて感じました。昔と比べて今は、あからさまないじめが少ない代わりに、陰湿な嫌がらせが多いと思います。もしこの学校でもそれで苦しんでいる人がいるのであれば、この「友達を大切にしようプロジェクト」をきっかけに、少しずつ少しずつ生徒全員が楽しめる学校になっていってくれたら嬉しいです。



3年2組『やめて』

「これから心がけたいこと」

代表生徒

私は友達を大切にしようプロジェクトを終えてよりいじめがどれだけ辛いことなのかについて知ることができました。友達が困っているときなどには手をさしのべたり、いじめられている子がいたら「めんどくさい」で見逃さずに声をかけて助けてあげようと思いました。これから学級で決まったスローガンでもある「や・め・て」を意識して過ごしていこうと思います。

3年3組『笑顔のポスター ～個性尊重相互理解～』

「友達を大切にしようプロジェクトをして思ったこと」

代表生徒

私は友達を大切にしようプロジェクトをして、いじめを起こさない、みんなが楽しく生活するためお互いの個性を尊重し合うことがとても大事だと思いました。また、各学級のスローガンを聞き、悩みは人に相談でき、誰かが相談してくれたら、相談に乗ってあげられるようになりたいと思いました。私は個性を尊重し合う、相談し合うことを特に大事にしていきたいと思いました。

3年4組『全校水平社』

「いじめは絶対だめ！」

代表生徒

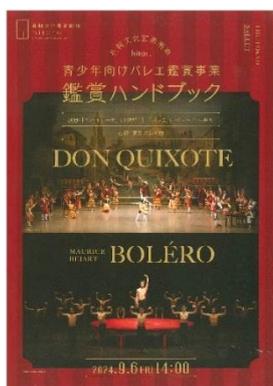
今まで日章中学校でいじめを見たことはなかったけれど、今回の取組があるからこそ日章中学校にいじめがないのかなと思った。今回の集会でどのクラスも素敵な意見が多く、いじめは絶対だめ！ということがとても伝った。

7組『おもいやり・たすけあい・すなお・明るく輝いてつながろう』

「友達を大切にしようプロジェクトの感想」

2年 代表生徒

7組での話し合いを通して相手を思いやる気持ちや、素直で明るい気持ちを大切にしたいと思いました。スローガンの発表は緊張しましたが7組の意見をしっかりと伝えられて良かったです。いじめは絶対にあってはいけないことなので、みんなが助け合ったり、譲り合ったりして、いじめがおきないようにしたいと思いました。いじめは絶対だめ！



9月6日（金）に2年生は、音楽の芸術鑑賞の授業として札幌文化芸術劇場 hitaru でオペラを鑑賞してきました。

